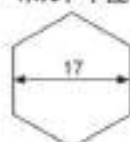


NETIS 登録商標

ボルト平径



抜け止め座金



生地

使用例



■特長

- 作業性抜群!鉄筋、セバを挟んで締めるだけ。特にスラブでの平行引きは、上からの締付だけで作業が完了します。
- 色々な使い方ができるマルチな金物です。
- スラブ鉄筋下段への取付で、かぶりもクリア。



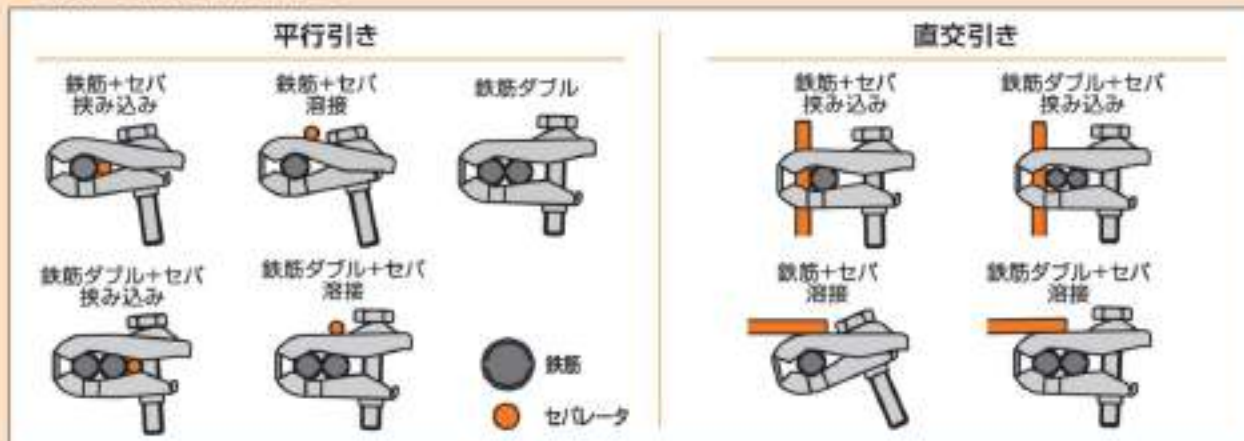
※鉄筋+セバ挟み込み
平行引きでD13、D16の場合。

- ボルトを締めると鉄筋、セバを奥へ押しつける構造で、ガッチリ固定します。
- ボルト先端に抜け止め座金を装備。型枠内への部品落下を防止します。
- NETIS(国土交通省新技術情報提供システム)登録番号 KK-050125-V

商品名	KS ネオガッツ
品番	0334018
入数	100個
梱包質量	12.0kg
許容強度	1.0kN(102kgf)

※ボルト締付トルク:25N・m

■鉄筋+セバの組み合わせ



■挟み込み

通称セバレータ 鉄筋	W5/16 セバレータ		W3/8 セバレータ		D10		D13		D16	
	平行	直交	平行	直交	平行	直交	平行	直交	平行	直交
D10	●	●	●	●	●		●		●	
D13	●	●	●	●	●		●		●	
D16	●	●	●	●	●		●		●	
D10ダブル	●	●	●	●						
D13ダブル	●		●							

■セバレータ溶接

通称セバレータ 鉄筋	W5/16 セバレータ		W3/8 セバレータ	
	平行	直交	平行	直交
D10	●	●	●	●
D13	●	●	●	●
D16	●	●	●	●
D10ダブル	●	●	●	●
D13ダブル	●	●	●	●

⚠ 注意事項

- ボルトの締め付けは25N・mでしっかり行ってください。●平行引きで挟み込む場合、必ず鉄筋を奥に、セバレータをボルト側に取り付けてください。●鉄筋と鉄筋を平行で挟み込む場合、必ず小径の鉄筋をボルト側に取り付けてください。●締め付け後、横みや鉄筋とセバレータの間に隙間が無いことを確認してください。●鉄筋とセバレータを金物の奥へ押し込んだ状態で締め付けてください。●鉄筋、セバレータと金物が斜めにならない様に締め付けてください。●ボルトの締め付けに注意してください。ナギが破損する恐れがあります。(特に電動工具使用時には注意してください) ●金物に先行溶接する場合、ボルトの頭には干渉しない様に注意してください。(締め付けるとボルトの頭が移動します) ●強度には十分注意して使用してください。



鉄筋を奥に、セバレータはボルト側

斜めにならない様に締め付け